

東京ふねひき会総会 懐かしいふるさとの友と再会



第27回東京ふねひき会総会が2月21日、東京都荒川区のホテルラングウッドで開催され、会員と市関係者あわせて約140人が出席しました。

総会では、各議案が承認されるとともに、役員改選が行われ、柳沼一郎さんが新会長に就任しました。懇親会では、懐かしい友と再会して思い出話に花を咲かせたり、ふるさと産品が当たる抽選会が開催されたりと、会場は大いに盛り上がりました。最後は全員で「がんばっぺ、ふねひき」を三唱し閉会しました。

文化センター自主事業 落語の笑いで寒さを忘れる

3月1日、市文化センターで「三遊亭小遊三&林家たい平 落語二人会」が開かれました。当日は凍えるような強い風が吹いていましたが、大勢のお客様が来場しました。

小遊三さん(写真左)とたい平さん(写真右)が登場すると、会場内は大きな拍手に包まれ、テレビ番組「笑点」のメンバーでもある2人の噺に来場者は終始笑顔で、外の寒さを忘れてしまうくらい盛り上がりました。



福島県自然保護指導員 小泉善哉さんに感謝状

福島県自然保護指導員(阿武隈高原中部県立自然公園・緑地環境保全地域担当)を務める小泉善哉さんが勤続10年以上となったことで、感謝状贈呈式が3月3日、福島県中地方振興局で行われ、鈴木忠夫局長より永年勤続知事感謝状と記念品が授与されました。

小泉さんは平成16年4月より県の委嘱で指導員を務め、担当する自然公園内の環境保全や推進、適正利用の指導に貢献されています。



滝根町子ども会育成会連絡協議会 夜警活動の子どもたちに感謝状

滝根町子ども会育成会連絡協議会は3月5日、集団夜警を行っている2つの子ども会会員27人に記念品を、小学校を卒業する6年生の会員4人に感謝状を贈呈しました。感謝状は田村消防署滝根分署、田村市消防団滝根地区隊との連名で贈られました。

子ども会の集団夜警活動は30年間続いており、少子化や交通事情など厳しい状況の中、保護者の協力のもと、今年度も子ども会会員は地元の無火災を目指して「火の用心」を呼びかけています。



滝根町高齢者学級 あぶくま大学 閉講式で一年間を振り返る



3月9日、滝根公民館事業の高齢者学級「あぶくま大学」の第6回学習会と閉講式が、天地人大学で行われました。

第6回学習会では、田村警察署小野分庁舎の職員によるユーモアたっぷりのなりすまし詐欺防止の寸劇と紙芝居が行われ、受講者は拍手が起こるほど楽しく学びました。その後、転倒骨折予防体操が行われ、いきいき健康サポーターの指導のもと、簡単なストレッチなどを行いました。閉講式では、学級生を代表して学級委員長の先崎壽容さんが一年間の学習を振り返り、感謝の言葉を述べました。平成27年度に開講した6回の学習には、延べ200人の学級生が参加しました。

都路町認定農業者会 「みやこじの里」を製造



今年も都路町認定農業者会が、農産物の安心・安全性をPRし、風評被害を払拭するため、日本酒を製造しました。商品名は「純米無濾過原酒 みやこじの里」で、都路町で収穫されたチヨニシキを原料に製造されました。種類は1.8リットルと720ミリリットルの2種類があり、市内製品取扱の酒販店で3月18日から販売されています。

滝根町生涯学習セミナー あけびつる細工教室を開催

3月12日、滝根公民館で生涯学習セミナー「あけびつる細工教室」が開かれ、11人が参加しました。

大玉村の本多久夫さんの指導により、親指ほどあるつで籠を編みました。節があったり、ねじれていたり苦勞しながらも、慣れてくると笑顔で作業が行われました。参加者は完成した味わいある作品を、大喜びで家へ持ち帰りました。

